

## 東日本大震災から10年

今日は3月11日です。

平成23年3月11日午後2時46分に発生した東日本大震災から、あと16分後に、10年を迎えます。

10年の年月、長さ。小学生では、そのことを覚えている人はほぼいなくなり、まだ生まれていなかった人の方が多くなりました。だからこそ、私たちの暮らす日本で起きた東日本大震災のこと、そして、それ以外の災害も含めて、そこには重たい経験と大事な教訓があるので、せめて節目ごとには思い出したり考えたりして忘れてはいけないのです。

改めまして、みなさんと一緒に犠牲になられた方々へ哀悼の意を表すとともに、被災者の皆様にお見舞い申し上げたいと思います。

今年は今まさに、感染症対策の只中。世界中の多くの人々が英知を集め、多くの人々が協力しています。すべては一人ひとりの命を守るためです。並木第一小学校の子どもたちも教職員も保護者の皆様も地域の方々も一致団結協力して命を守る行動をしています。その力の結集に校長先生は心から感謝しています。

本日は半旗を掲げ、黙禱で弔意を表したいと思います。

それでは、今から1分間、黙禱を捧げます。先生の「黙禱」という言葉の合図で、静かにして、亡くなられた人のご冥福や、今、自分が先生や仲間と一緒に生きることへの感謝の気持ちを込めて、祈りましょう。

「黙禱」

1分後

「お直りください」 ご協力ありがとうございました。